

# 8月3日 文化の家での おんぱく に参加して

フレンズ機関紙部員 S



8月3日 今年で6回目となる文化の家の「おんぱく」が開催されました。今年テーマは「踊れ、オンガク！」。恒例の指揮者コーナー、楽器体験コーナーなどに加え、いくつかの楽しいコーナーも加わり開演30分前から家族連れがぞくぞくと集まりました。まず行列ができたのは、毎年人気の「フエイスイント」。スタッフに顔や手に音符や文字を描いてもらった子どもたちは、一斉に各コーナーへ走っていきました。「エア楽器を作ろう」では、9種類の中から選んだ楽器を紙で作る親子の懸命さがほほえましく、「バ



写真上 指揮者コーナー  
絶妙トークで会場は爆笑に包まれました  
写真右 ガレリアではケリラ演奏がにぎやかに

ロックダンスを踊ろう！」では、大人も子どももタイムスリップして気分は宮廷のお姫様。記者が一番ハマったのは指揮者高谷光信さんのコーナー。ここは吉本新喜劇？と思ってしまう関西の絶妙トークにのせられた3歳から15歳の子どもたちが、見事なコンダクターに変身！会場は笑い拍手の渦でした。11時からスタートした「おんぱく」も、4時の森のホールでのコンサートでフィナーレを迎えます。開演30分前からできた行列の人々を飽きさせないためにガレリアではケリラ演奏がスタート。小さな子どもたちは踊り、大人たちからは「マン

ボ！」「テキーラ！」のかけ声が上がる、まさに「踊れ、オンガク！」。高谷さん指揮のおんぱくスペシャルオーケストラと、手作りペーパーバイオリンやスタンプリアの台紙で作ったマラカスを手にした子どもたちの共演ステージは、紙ふぶきの中、会場のお客様も一体となつてのフィナーレとなりました。終演後のホールでは「あく楽しかった！」の子どもの声があちこちにあふれ、朝からお手伝いをしていたフレンズスタッフの疲れもどこへやら。次回のおんぱくが楽しみです。

フレンズのつどいPart. 32

## クリスマスコンサート&ティーパーティー ピッコロオーケスタ が贈る音楽のプレゼント

2014年12月14日(日) 開場13:30 開演14:00  
入場料 全席自由 フレンズ会員 1,200円(会員本人のみ)  
一般 1,500円

※前売完売の場合、当日券の販売はありません  
※未就学児の入場はご遠慮ください。

出演 ピッコロ オーケスタ

フルート：妹尾寛子 バイオリン：滝下瑛子  
チェロ：紫竹友梨 ピアノ：柳河瀬貴子  
スペシャルゲスト ソプラノ：金原聡子

プログラム(抜粋)

アンダーソン/クリスマスフェスティバル  
シューベルト/アヴェマリア  
チャイコフスキー/くるみ割り人形より 花のワルツ ほか  
荒野(あらの)のはてに  
ほか

☆ 公演後のティーパーティーに出演者も参加されます ☆